

会長メッセージ

「自分が楽しむことが大事」

明けましておめでとうございます。

会員の皆さまには、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和8年の干支は丙午ひのえうまです。「丙午」は60年に一度巡ってくる干支であり、過去には女性に関する迷信からその年の出生率が下がったときもありましたが、あくまで迷信とされています。令和8年の「丙午」は、学んできたことや努力が実を結び、勢いよく成長する年になるとも言われています。

昨年10月大東市で開催した2025全国吟詠大会in大阪では東京から九州まで全国各地より会員が集まるとともに、市民の来聴もあり、おおいに盛り上がりしました。大会では師範代以上の新指導者の皆さんに構成吟「山々を吟ず」を吟じていただきました。かわいい幼年吟詠が続き、新体詩を堂々と朗詠した青年部、各地区会員の「地区別合吟」が続き、構成吟「桃太郎」は趣向を凝らしたコンテの前で、来賓の剣舞も交えた指導局の吟詠に本当に詩吟を楽しむこととなった一日だったと思います。関係者の皆さまありがとうございました。

ところで、本会のホームページの昨年8月統計で、どの地域からアクセスしているか都道府県別でみると一番は東京都で、二番が大阪府、三番神奈川県とのことでした。また、どのコーナ



総本部長 古田 哲壮

にアクセスされているかを調べると「学ぶ」のコーナーが断然多いことがわかりました。一番の人気は吟詠紹介「春望」が圧倒的でした。学生からのアクセスが多いのではと推測しています。教科書に掲載され、さらに内容を知りたいということで本会のホームページに行き当たったかも知れません。アクセスされている1位から10位までのベストテンはすべてこの「学ぶ」のコーナーでした。このことは本会のホームページが教材として大いに活用されていると考えられます。

私たちが期待するのは、ホームページにアクセスされたあと、なんとか詩吟に繋がらないかと思うところです。詩吟の効用まで目通ししてくれば、「詩歌の歴史を詠うことで爽快な気分になり、健康増進になる」と。そのために、我々自身も日頃から詩吟を吟じることを楽しんでいることを示さないといけないと思います。

総本部では1月中旬に新春吟詠大会、2月はじめに吟道大学講座の開講があります。多くの会員の皆さんのご参加をお待ちしています。学ぶことの楽しさから詩吟の魅力の再発見する年になればと願うところです。

新年が皆さんにとっていい年になるよう祈念し、新年のあいさつとさせていただきます。